

# 2023年度「高圧ガス製造保安責任者」試験勉強会

水素ステーション運営に必要な資格  
「高圧ガス製造保安責任者」  
国家資格における「法令」科目の  
勉強会を実施します！

オンライン参加可能

水素エネルギーの普及に当たっては、水素供給インフラである水素ステーションの整備が不可欠です。このため東京都では既存のガソリンスタンド等への併設整備を進めるべく、新たに水素ステーションの整備・運営を検討する中小ガソリンスタンド事業者等への支援を行っています。

このたび東京都では、中小ガソリンスタンド事業者等を対象に、水素ステーション運営に必要な資格「高圧ガス製造保安責任者」国家資格における「法令」科目の勉強会を実施します。

試験の概要から過去問の解説まで、幅広く解説しますのでふるってご参加ください！

日時

2023年10月6日（金）  
10：00～17：00

申し込み等

次のフォームからお申し込みください。

場所

東京トラフィック錦糸町ビル5階

※Zoomによるオンライン配信も実施します。

※詳細は別途、申込者にお知らせします。



<https://www.tokyo-suisomiru.jp/for-business/helpdesk/course/20231006/>

講師

中井 知章 氏

技術士（機械・総合技術管理）、  
労働安全コンサルタント（機械安全）、  
RSTトレーナー、埼玉県高圧ガスマイスター、  
高圧ガス製造保安責任者（乙種機械）

申込期限：2023年9月29日（金）

※お申込み時にいただいた個人情報につきましては、  
本講習会の運営目的のみに使用し、  
他の目的では使用いたしません。

参加料

無料

問合せ先

公益財団法人 東京都環境公社 総務部経営企画課  
電話：03-3644-2166

対象者

都内に事業所を有する  
ガソリンスタンド等の従業員

## ■「高圧ガス製造保安責任者」国家資格試験スケジュール

国家資格試験の受付及び試験の日程は次のとおりですので、受験をされる方は、高圧ガス保安協会へお申し込みください。

試験日

2023年11月12日（日）

受験申込

高圧ガス保安協会のホームページにてご確認ください。  
(<https://www.khk.or.jp>)

## ■水素ステーションの整備・運営に向けた必要な情報提供を行う講習会も開催します！

日程は次のとおりです。詳細は決まり次第、すいすいサポートホームページにてお知らせします。  
(<https://www.tokyo-suisomiru.jp/for-business/helpdesk/>)

開催日

2024年1月頃

参加料

無料

## ■ 講習内容（概要）

### 第1章 高圧ガス製造保安責任者

高圧ガス製造保安責任者の資格・免状・保安管理・試験

### 第2章 過去問を振り返って（傾向と対策）

合格率と難易度、受験者数・合格者数・合格率率、過去5年間の出題傾向

### 第3章 高圧ガス保安法の概要

高圧ガス保安法の法体系・法廷義務

### 第4章 高圧ガス保安法の要点と過去問の解説

出題項目についての要点と過去問の解説

1. 高圧ガス保安法
2. 製造者として必要な法規
3. 貯蔵者として必要な法規
4. 消費者として必要な法規
5. 容器保安規則

オンライン配信では、  
講義と同じ内容を  
Webで見ることができます



## ■ 講師紹介

### 中井 知章 氏

[ 略歴 ]

1981年大阪大学大学院工学研究科溶接工学専攻を修了し、日本酸素(株)(現太陽日酸(株))に入社。同社高圧ガスを利用した加工技術の研究開発、高圧ガスの生産管理、高圧ガス供給設備工事の施工管理、安全管理、品質管理に携わり、東京工業大学非常勤講師「保安講習」を務め、高圧ガス保安のエキスパートとして高圧ガス業界の保安活動を指導してきた。現在は、技術士「機械・総合技術監理」、労働安全コンサルタント、労働衛生コンサルタント、日本技術士会会員、労働安全衛生コンサルタント会会員、技術士ライフプラン研究会会長として、安全、品質、環境に関する社会貢献活動を積極的に展開中。資格は、WES一級溶接管理技術者、一級管工事施工管理技士、職業訓練指導員「溶接科」、環境マネジメントシステム主任審査員、品質マネジメントシステム主任審査員、エコアクション21審査員、高圧ガス製造保安責任者「乙種機械」、危険物取扱者「乙種四類」、作業環境測定士「第1種」などを有する。

最近の著書は、「レーザ溶接技術と適用事例」2013年11月(月刊技術士)、「環境活動の活性化」2012年3月(日刊工業新聞)、「高圧ガスの安全対策」2011年7月(日刊工業新聞)、「中小企業の安全対策～機械そのものの安全化と機能安全」2016年7月(労働新聞社「安全スタッフ」)、「2つの安全化の違いは～機械・電気設備の安全・産業ロボットの活用と考え方」2017年2月(労働新聞社「安全スタッフ」)、「危険部位から防護するポイント」2019年6月(労働新聞社「安全スタッフ」)、「労働安全コンサルタントのすすめ」2020年3月(月刊技術士)、「シールドガスによる溶接ヒューム発生量の低減について」2021年11月(作業環境測定研究発表会)、「改正法令に対応したアーク溶接に関する安全衛生」2023年2月(労働安全衛生広報)など。

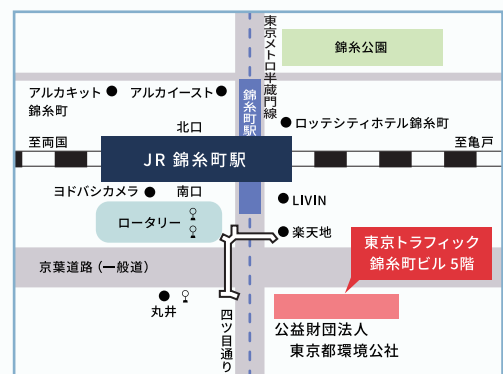
## ■ 会場及びオンライン参加方法

### 会場

#### 東京トラフィック錦糸町ビル 5階

東京都墨田区江東橋4-26-5  
(公益財団法人 東京都環境公社 会議室)

アクセス  
JR総武本線、東京メトロ半蔵門線「錦糸町駅」徒歩1分



### オンライン

#### ■ オンライン参加に必要な環境

- ① パソコン及びマイク（タブレット端末可）  
（マイクは端末に内蔵のものも可）
- ② インターネット通信環境やWi-Fi環境  
（通信容量無制限を推奨）
- ③ Zoomアプリ

#### ■ オンライン参加方法

ZoomのURLは、開催の2日前までに、お申込み時に入力していただいたメールアドレス宛てにメールでお送りします。